



本間 研一

北海道大学脳科学研究教育センター

本学会では、会長企画シンポジウム「睡眠と覚醒の科学」で「睡眠覚醒リズムと概日振動体」の話をします。

コインの両面である睡眠と覚醒のダイナミクスは、睡眠覚醒リズムとして初めて理解可能です。今回は睡眠覚醒リズムを駆動する概日振動体について発表しますが、同じ哺乳類でもマウスやラットとヒトでは睡眠や覚醒の質が異なり、制御機構も異なります。

ヒトの睡眠覚醒リズムの脳内機構を解明するには、適切なモデル動物を用いることが重要です。